

東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

継続は地域の力なり！

～三芳祝太鼓保存会発足30年～

昭和60年に子どもの居場所作りから始まった三芳祝太鼓保存会は、設立31年目を迎えました。この間、約200人の子どもたちが巣立ち、その中には世界で活躍するサッカー選手の長友佑都さんもいます。現在は、三芳小学校の児童24人で活動を続けています。

6年生の渡邊祥多さんは1年生から活動を始め、スポーツ少年団の試合と太鼓の発表会が重なったとき、やめようと悩んだそうですが、せっかく始めたのだから最後まで続けようと決めたそうです。同じく6年生の谷山蒼依さんは、3年生から始めたので練習についていけませんでした。諦めずに続けるうちに太鼓が

大好きになったそうです。保護者からは「6年間やり遂げたことが本人にとって大きな自信につながっています」「仲間と一緒に一つの曲を完成させたり大勢の人前で演奏したり、少しずつ成長していく姿を見て感動しています」「あと少しですが、練習も演奏会も思い残すことなく、有終の美を飾ってほしいと願っています」などの感想を頂いています。

こうして支えてくれる保護者、熱心に応援してくれる地域の方たちのおかげで30年間続けてこれたことに心から感謝し、これからもさらに頑張っていこうと誓いを新たにしています。



▲これからも頑張ります

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

田野地区のおおしめなわづくり

～今年もよい年でありますように～

昨年11月中旬、綾延神社「お仮屋（かりや）」に、わらのいい香りが広がっていました。初冬の朝日が射し込む中、田野地区「余暇活（よかかつ）倶楽部」の皆さんが大注連縄（おおしめなわ）づくりに取り掛



▲もとしめの化粧巻き

かっていました。

注連縄は、不浄なものの侵入を禁ずるとともに、神聖な領域を示すしるしです。倶楽部の皆さんは3～4年ごとに、綾延神社・三島神社・天神社に

大注連縄を奉納しています。製作図面を基に慣れた手つきとチームワークで丁寧に作業します。

表面に使う化粧わらは、稲がまだ青い8月下旬に鎌で刈り取り、青い色があせないよう2日間粗乾燥させた後、陰干しで保管します。



▲熟練の技

昨年は天候に恵まれず、管理に苦労したそうです。出来上がった大注連縄を社殿に取り付け、皆で1年の幸せを願いました。



▲綾延神社の真新しい大注連縄

小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

横峰寺道清掃活動を実施しました

～伊予小松ライオンズクラブ～

昨年10月、横峰寺道の一部が遍路道として国史跡に指定されました。指定される半年前の4月、伊予小松ライオンズクラブ会員とその家族の総勢11人で、湯浪登り口から横峰寺、横峰寺から香園寺奥之院までの清掃活動を行いました。

国内からだけでなく海外からのお遍路さんも増え、訪れる方がさまざまな思いを持って歩く遍路道。「美しい自然でお遍路さんを迎え入れ、心の癒やされる地元の景観を守りたい。少しでもお役にたてる事を」と桑原会長（当時）が遍路道清掃を提案されたそうです。

遍路道には、あめなどのお菓子の袋や空き缶が落ち

ていて、中には傘や5合瓶などの大きなゴミもありましたが、清掃活動を終えると、とてもきれいになりました。

伊予小松ライオンズクラブでは、今後も遍路道清掃に限らず、地域の美化活動に協力していくとのことです。1人が一つゴミを拾えば、一つゴミが遍路道から無くなります。四国が誇る遍路道のすばらしい景観を維持するためにも、皆様のご協力をよろしくお願ひします。



▲地元の景観を守ります